

生野区の取組みについて

令和5年度生野区運営方針中間振り返り

令和6年度生野区運営方針（素案）

令和5年度 生野区区政会議
第2回全体会

令和6年1月23日（火）



くらしの安全・安心部会

生野区運営方針
抜粋分

くらしの安全・安心部会の主なテーマ

安全・安心を身近に感じて暮らせるまち

防災・防犯

- 災害に備えて
- 犯罪・事故の防止に向けて

地域福祉

- ずっと安心して暮らせる環境づくり
- ひとりも取りこぼさない支援を

人権・多文化共生

- すべての人々の人権を互いに尊重し認めあえる環境づくり

災害に備えて

現状・課題

- 災害対策・要支援者の避難支援対策が急務
- 危機事態に対応できる体制・人材が不足
- 老朽家屋や空き家が多い



災害に備えて

具体的取組① 地域自主防災力の強化

令和5年度
予算額

令和6年度
算定見込額

5,297千円

6,735千円

- 地域防災マップ
- Web版防災・水害ハザードマップ
- 地域防災リーダー育成
- ジュニア災害リーダー育成
* 令和5年度発足：18名
- 個別避難計画の作成
* 令和5年度から18連合で策定に着手

防災・防犯

災害に備えて

具体的取組② 災害発生時の的確な対応

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
1,131千円	2,264千円

■ 地域・行政・関係機関一斉合同防災訓練

* 令和5年度より実施

■ 生野区災害時協力事業所 ・ 店舗登録制度

■ 災害時避難所・福祉避難所 等へ配備する資機材等 の充実



防災・防犯

災害に備えて

具体的取組③ 空き家等や老朽住宅への対策

- 空き家所有者へ物件の適正管理や権利関係の重要性の周知・指導・啓発
- 事業連携協定による相談窓口の設置
- **現地確認・所有者調査や助言・指導等の実施**
* 令和5年度より実施

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
2,578千円	3,585千円

(一社) 大阪府不動産
コンサルティング協会

生野区役所 × (一社) 大阪府不動産コンサルティング協会
「空き家対策」への大きな一歩

令和3年6月23日、生野区役所は、区内の空き家対策を推進するため、一般社団法人大阪府不動産コンサルティング協会と事業連携に関する協定を締結しました。

こんなお悩みはありませんか？

- 空き家が老朽化して事故にならないか心配している。
- 空き家の名義が亡くなった祖父のままになっている。
- 相続した空き家、何から手を着いたら良いかわからない。
- 不動産業者に聞いたら売れないと言われた。
- 借地の空き家を持っているが、どうしたら良いか。
- 賃貸用の長屋が古くなり、借り手がいない。
- 空き家の一部が壊れた、この後どうしよう。

今の状態では「売れない」「貸せない」など高価格の低い空き家に対して、専門家が問題解決のサポートを行います！

令和3年度国土交通省「住宅市場を活性化し空き家対策モデル事業」
**大阪府不動産コンサルティング協会の
空き家相談ホットライン**
☎06-6210-3740 (平日10:00~16:00)
住居大阪府中野区安土1-4-11 エンパイアビル3階

空き家活用株式会社

生野区空き家ニュース！
生野区に空き家をお持ちの方へ
生野区役所よりお知らせです

いくの アキカツカウンター

生野区に空き家をお持ちの方のための相談窓口
「いくのアキカツカウンター」を開設しました！

いくの アキカツカウンターとは、
生野区に空き家をお持ちの方のためのなんでも相談窓口です。

いくのアキカツカウンターのポイント

- 空き家保険の対象となります
- 片付けや相談のご相談もOK
- 空き家活用者とお繋ぎします！

※「空き家保険」とは、対象条件を満たした空き家を保険の対象とする賠償責任保険です。
※「空き家保険」は物件の状況や状況によって対象とならない場合があります。
※一部サービスは有料オプションとなる場合があります。その場合は別途お見積りがあります。

いくのアキカツカウンターへご相談お待ちしています
いくのアキカツカウンターへの相談方法は裏面をご確認ください

防災・防犯

犯罪・事故の防止に向けて

現状・課題

- 依然として街頭犯罪が発生
- 高齢者を狙った特殊詐欺が発生しやすい
- 自転車事故が多発
(大阪市平均を上回る)



防災・防犯

犯罪・事故の防止に向けて

具体的取組① 犯罪の防止

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
5,718千円	4,155千円

- 生野区全域一斉パトロール

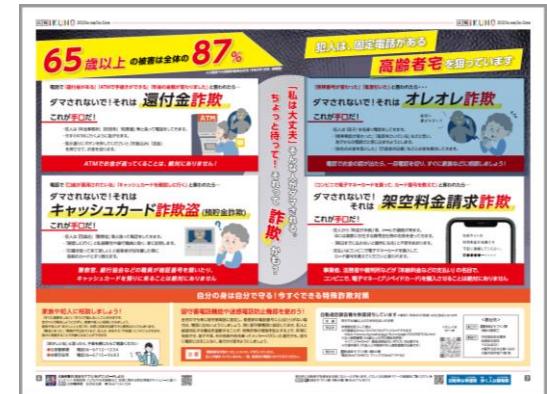


- 防犯出前講座「ガチ☆メン」



- 防犯カメラの維持管理

- **特殊詐欺防止の啓発**
* 広報いくの令和5年5月号



防災・防犯

犯罪・事故の防止に向けて

具体的取組② 事故の防止

令和5年度
予算額

4,845千円

令和6年度
算定見込額

4,967千円

- 警察、地域団体等と協働した啓発活動

商店街での
自転車マナー啓発



- 自転車交通ルールと運転マナーの周知・向上に向けた啓発

生野区住みます芸人
田津原理音さんによる啓発動画



防災・防犯

令和6年度の取組 ポイント

- 避難所機能強化のための物品や改選に伴う防災リーダー装備品などを用意し、防災力の強化を図る
- 令和5年度に発足したジュニア災害リーダーについて、引き続き育成に努める
- 空き家等対策について、空き家オーナーの意識改革を図ることなどを目的に普及啓発イベントを実施し、空き家利活用を促進していく

ずっと安心して暮らせる環境づくり

現状・課題

- 特定健診やがん検診などの受診率が低く、健康づくりへの関心を高める必要がある
- 高齢化率や単身高齢化率が高く、公的な福祉サービスだけでは多様化する課題への対応が難しくなっている
- 地域包括ケアシステムの推進が求められている

ずっと安心して暮らせる環境づくり

具体的取組①

すべての世代の健康づくり

令和5年度
予算額

811千円

令和6年度
算定見込額

933千円

- 生活習慣病予防や介護予防
 - ・いきいき健康体操、いくみんな体操、血管年齢測定、高齢者体力測定
- 各種検（健）診の重要性の周知・啓発・受診勧奨
 - ・ 総合がん検診の実施
 - ・ がん撲滅戦隊いくみんなレンジャーを活用したHP・SNS・広報紙での啓発
 - ・ がん検診受診促進協定締結団体等との連携による啓発（ポスター・チラシ配架）



地域福祉

ずっと安心して暮らせる環境づくり

具体的取組② 身近な見守り・支えあい

令和5年度
予算額

48,898千円

令和6年度
算定見込額

49,262千円

■ 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

- ・ 要援護者名簿の作成、同意確認
- ・ 孤立世帯等への専門的対応

■ ご近“助”パワフルサポート事業

- ・ 生野区社会福祉協議会に配置された各地域の福祉コーディネーターが地域の福祉課題を把握し、地域住民と連携して解決、支援



ひとりも取りこぼさない支援を

現状・課題

- 児童虐待相談や要保護児童対策地域協議会
検討件数が増加傾向にある
- 高齢者をはじめ、障がいのある方、ひとり
親家庭、ひきこもり・不登校のこどもや
ヤングケアラーなど課題のある方への支援
が必要
- 貧困の連鎖を断ち切るための支援が必要

ひとりも取りこぼさない支援を

具体的取組① 真に支援が必要な方への 確実な対応

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
12,971千円	13,366千円

- 虐待の早期発見・早期対応、再発防止に向けた啓発
- 生活困窮者自立支援事業「くらしの相談窓口いくの」
- 「こども地域包括ケアシステム」の運用による児童虐待の早期発見や課題解決などの取組み
- 学校と連携した「こどもサポートネット事業」の実施

ひとりも取りこぼさない支援を

具体的取組② 貧困の連鎖を断ち切るための 支援

- 民間事業者等を活用した
課外授業「いくの塾」
- 生きるチカラまなび
サポート事業

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
2,605千円	2,601千円



地域福祉

令和6年度の取組 ポイント

- 引き続き取組みを行い、住民の健康意識を向上させるとともに、地域住民による支えあいと公的支援が連動した包括的な支援体制を構築し、切れ目のない支援の実現をめざす
- 支援を必要とする人や課題のある人に対して、必要な制度やサービスが確実に届くように、各種ネットワークの連携強化を図る

人権・多文化共生

すべての人々の人権を互いに尊重し認め合える環境づくり

現状・課題

- 従来の人権尊重・人権擁護への取組に加え、LGBTQへの認識と理解、ヘイトスピーチなど多様な人権課題への取組が必要
- 外国につながる住民向けの情報発信や庁内案内表示、各種制度のパンフレット、チラシなどの多言語化が不十分
- 外国につながる住民の属性、居住実態やコミュニティの形成状況など詳細情報を把握しきれていない

人権・多文化共生

すべての人々の人権を互いに尊重し認め合える環境づくり

具体的取組① 人々の多様性を尊重し、 認め合える環境づくり

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
1,042千円	1,008千円

- 地域人権講座の開催
- 人権週間啓発事業の実施、イベント等での啓発活動
- 生野区人権啓発推進員連絡会との連絡調整会議
- 人権啓発広報紙「ふれ愛」発行

人権・多文化共生

令和6年度の取組 ポイント

- 万博を契機として、多彩な団体と協働し食を通じた国際文化交流事業を展開
- 外国人住民との共生社会実現に向けた調査・施策検討事業（新規）を行い、外国人住民の実態や抱える問題を把握し、具体的な支援につなげる

こどもの未来部会

生野区運営方針
抜粋分

こどもの未来部会の主なテーマ

子育てにやさしく、教育につよいまち

- 安心してこどもを生き育てることができる環境づくり
- 未来を生き抜く力の育成

子育て・教育

安心してこどもを生き育てることができる環境づくり

現状・課題

- 孤立化しがちな子育て世帯が気軽に相談や交流ができるような機会の提供などの支援が必要
- 親が子に絵本を読み聞かせる機会が少ない

子育て・教育

安心してこどもを生き育てることができる環境づくり

具体的取組① ライフステージに応じた 子育て支援の充実

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
6,316千円	6,537千円

- 保健師による妊娠期からの継続支援
- 生野区子育て支援会議の開催
- 生野区こども地域包括ケアシステムの運営
- 発達障がい児等支援



子育て・教育

安心してこどもを生き育てることができる環境づくり

具体的取組② 安心して楽しく子育て できる環境づくり

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
1,078千円	1,071千円

- 生きるチカラを育む絵本プロジェクト
- 子育て応援イベント「いくのっ子広場」の開催
- 子育て講演会の開催
- まちぐるみ子育て宣言
- 生野区子育て支援サイト
「いくの de 育~の」での情報発信



子育て・教育

未来を生き抜く力の育成

現状・課題

- 学校外での学習状況や将来への希望、困難に立ち向かう児童生徒の割合が全国平均と比べ低くなっている
- 区内の児童数が減少しており、児童の良好な教育環境の確保及び教育活動の充実を図るため、学校配置の適正化が必要

子育て・教育

未来を生き抜く力の育成

具体的取組① 次世代の学校づくり

- 学び支援事業
- 民間事業者等を活用した
課外授業「いくの塾」
- 生きるチカラまなび
サポート事業
- 学校の適正配置

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
85,360千円	86,625千円



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

株式会社ダイヤ×田島中学校

中学生が商品（パン）を企画・
提案し販売

販売期間

令和5年5月1日～令和5年5月31日



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

株式会社オカムラ×桃谷中学校

中学生が商品（ハブラシ）のデザインを企画・提案し販売

販売期間 令和5年11月6日～令和6年2月29日



子育て・教育

IKUNO未来教育ネットワーク

IKUNO×ものづくり×ICT 次世代の職業体験プログラム

大阪シティ信用金庫×義務教育学校生野未来学園

児童が机上のグループワークにより、起業、商品開発、販売を疑似体験

株式会社ながやR×田島中学校

中学生が机上のグループワークにより、多くの人が憩いの場となる「行きたくなる公園」をテーマに、社会貢献の観点から、公園の活用について企画提案



未来を生き抜く力の育成

具体的取組② まちの教育力を上げる

- 生野区生涯学習ルームフェスティバルの開催
- 生涯学習ルームの開設
- 生涯学習推進員連絡会との連絡調整会議

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
919千円	1,033千円



子育て・教育

令和6年度の取組 ポイント

- 引き続き取組みを行い、次世代を担うこどもたちが健やかに育つための環境を構築する
- 区における産官学と地域の連携を図り、学校ごとに異なる課題や特色に対応した多様性に富んだ質の良い教育支援ができる仕組みを構築する
- こどもが地域の大人に学ぶことで、多世代交流を図ることができるように進めていく

まちの未来部会

生野区運営方針
抜粋分

まちの未来部会の主なテーマ

にぎわいといろどり豊かな魅力のあるまち

- リノベーションまちづくり
- 生野区シティプロモーション
～来たい、住みたい、住み続けたいまちへ～

まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

現状・課題

- 2025年大阪・関西万博の機運醸成を高めるとともに、人・富・新技術を素通りさせずに、万博後も見据えて生野区のまち全体に取り込んでいく必要がある
- ものづくり市場の急速なグローバル化に対応するため企業や地域と連携した産業振興が必要
- 学校跡地活用、空き家等の利活用、安定的な移動手段の確保が必要

まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

具体的取組① 万博を契機にしたまちの 活性化

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
9,000千円	23,000千円

- 「EXPOいくのヒートアッププロジェクト」
プロモーション事業 * 令和5年度から実施
- 国際文化交流事業 * 令和6年度から実施
- シェアサイクルの利用・普及促進
* 令和5年度から実施
- シニア向けスマホ教室

まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

具体的取組② ものづくり生野のポテンシャル

令和5年度
予算額

令和6年度
算定見込額

7,058千円

7,058千円

- 生野区ものづくりタウン事業 *令和5年度から実施
- 次世代育成、町工場のネットワーク醸成を目的としたイベントの開催
- 「生野ものづくり百景」のPR



まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

具体的取組③ 学校跡地を核とした まちの活性化

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
161,110千円	89,120千円

- 御幸森小学校跡地活用事業（いくのコーライブズパーク）
- 生野小学校跡地活用事業（ワン・ワールド・インターナショナルスクール大阪）
- 林寺小学校跡地活用事業（アブロードインターナショナルスクール大阪校）
- 生野南小学校跡地活用事業（大阪自動車整備専門学校）

まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

具体的取組④

「空き家」「空きスペース」 を活用したにぎわい創出

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
2,578千円	3,585千円

- 地域が主体となった空き家の利活用を推進する団体と連携したセミナー等の開催
- 事業連携協定を締結した企業のプラットフォームを活用した空き家と空きスペースの利活用の促進
- 新たな公民連携による空き家や空きスペースの利活用推進
- **現地確認・所有者調査や助言・指導等の実施**

* 令和5年度より実施

(空き家活用株式会社)



まちの魅力・地域活性化等

リノベーションまちづくり

具体的取組⑤ 持続可能な地域公共交通 の推進

令和5年度
予算額

2,578千円

令和6年度
算定見込額

3,585千円

■ 地域公共交通検討会



■ シェアサイクル



まちの魅力・地域活性化等

生野区シティプロモーション

～来たい、住みたい、住み続けたいまちへ

現状・課題

- いまだ発掘・浸透されていないまちの魅力が存在する
- 住民が感じている生野区の魅力、子育て層が移り住みたいと思う情報、若者が遊びに来たくなるような情報の発信が十分でない

まちの魅力・地域活性化等

生野区シティプロモーション

～来たい、住みたい、住み続けたいまちへ

具体的取組① わがまち意識の浸透

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
26,029千円	28,181千円

- 生野区持続可能なまちづくり支援事業
- 生野区を盛り上げる取組みを行っている区民や団体等の活動紹介・応援（PR協力）
- いくみんラインスタンプの販売
- 企業・団体と連携して魅力発信

まちの魅力・地域活性化等

生野区シティプロモーション

～来たい、住みたい、住み続けたいまちへ

具体的取組② 「生野の魅力」を 「世界の魅力」に

令和5年度 予算額	令和6年度 算定見込額
26,029千円	28,181千円

■ 各種広報ツールを活用しまちの魅力情報を発信

広報紙「広報いくの」、ホームページ、公式ブログ、X（旧Twitter）、YouTube、やさしい日本語 など

■ 万博とまちの魅力情報サイトの構築、運用

* 令和5年度から実施

■ 企業・団体と連携して魅力発信

まちの魅力・地域活性化等

令和6年度の取組 ポイント

- 令和6年度は万博開催1年前となることから、万博機運醸成にかかるPRの強化を図るほか、引き続き「EXPOいくのヒートアッププロジェクト」プロモーション事業を実施する
- 万博を契機に、区民のQoL（生活の質）の向上と都市力の向上をめざすため、DXを推進し、データやデジタル技術を活用したサービスの提供やシニア世代へのスマートフォン普及など、スマートシティに向けた取り組みを進める
- 公民連携の推進により、地域課題の解決に取り組むとともに、生野区の魅力等情報発信を行い、地域の活性化につなげる

まちづくり協議会

まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進

現状・課題

- 地域の実情に即した最適な支援を行う必要がある
- まちづくり協議会の意義や求められる機能について理解を促進するための働きかけや情報発信を行う必要がある

まちづくり協議会

まちづくり協議会による自律的な地域運営の促進

具体的取組

令和5年度
予算額

令和6年度
算定見込額

52,270千円

52,270千円

- 会議の開催支援
- まちづくりセンターと連携し、各まちづくり協議会の活動を発信
- まちづくり協議会の意義や機能の説明
- まちづくり協議会の補助金について、より運用しやすくするよう制度の見直しを行う *令和6年度